



平成 30 年 10 月 16 日発行

薬局通信 第91号



大阪母子医療センター

掲載薬品一覧

新規試用品目	新規採用医薬品	患者限定医薬品
ガドピスト静注 1.0 mol/L 2mL	リン酸ピリドキサル錠30	ミニプレス錠0.5mg
ロクロニウム臭化物静注液 25mg/2.5mL「マルイシ」	リツキシマブBS点滴静注 100mg「KHK」、500mg「KHK」	ツムラ清肺湯エキス顆粒 (医療用)(3g)
オクトレオチド酢酸塩皮下注 100μg「サンド」	エムラパッチ	シダキュアスギ花粉舌下錠 2,000JAU
採用中止薬	院外専用医薬品	ラコールNF配合経腸用液(200mL) (コーンフレーバー) (抹茶フレーバー)
エスラックス静注25mg/2.5mL	ラパリムスゲル0.2%(10g)	オールドレブ点滴静注用150mg
オクトレオチド酢酸塩皮下注 50μg「サンド」	ジャディアンス錠25mg	アーガメイト20%ゼリー25g
	イフェクサーSRカプセル37.5mg	
	メイアクトMS錠100mg	
	アレロックOD錠5	
	シダキュアスギ花粉舌下錠 5,000JAU	

採用薬品の処方開始は、原則として平成 30 年 11 月 1 日からとなります。

ただし、採用中止薬、切り替え等は院内在庫薬がなくなり次第実施となりますので開始日が異なる場合があります。

薬事委員会からのお知らせ

ビームゲン 0.25mL、0.5mL (B 型肝炎ワクチン) の供給が一定期間停止となります。薬局在庫終了後は、ヘプタボックス-II 0.5mL を納入して対応します。

新規試用医薬品

ガドビスト静注 1.0mol/L2mL 処方箋医薬品

(バイエル薬品株式会社) 環状型非イオン性 MRI 用造影剤

一般名：ガドブトロール注射液

効能効果：磁気共鳴コンピューター断層撮影における下記造影

脳・脊髄造影

躯幹部・四肢造影

用法用量：通常、本剤 0.1mL/kg を静脈内投与する。

薬価：1 瓶 2,152 円

ロクロニウム臭化物静注液 25mg/2.5mL 「マルイシ」 毒薬・処方箋医薬品

(丸石製薬株式会社) 非脱分極性麻酔用筋弛緩剤

一般名：ロクロニウム臭化物注射液

効能効果：麻酔時の筋弛緩、気管挿管時の筋弛緩

用法用量：通常、成人には挿管用量としてロクロニウム臭化物 0.6mg/kg を静脈内投与し、術中必要に応じて 0.1~0.2mg/kg を追加投与する。持続注入により投与する場合は、7 μ g/kg/分の投与速度で持続注入を開始する。なお、年齢、症状に応じて適宜増減するが、挿管用量の上限は 0.9mg/kg までとする。

薬価：1 瓶 232 円

オクトレオチド酢酸塩皮下注 100 μ g 「サンド」 劇薬・処方箋医薬品

(サンド株式会社) 持続性ソマトスタチンアナログ製剤

一般名：オクトレオチド酢酸塩注射液

効能効果：1. 下記疾患に伴う諸症状の改善

消化管ホルモン産生腫瘍（VIP 産生腫瘍、カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍、ガストリン産生腫瘍）

2. 下記疾患における成長ホルモン、ソマトメジン-C 分泌過剰状態及び諸症状の改善

先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置、他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）

3. 進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の改善

用法用量：1. 消化管ホルモン産生腫瘍、先端巨大症・下垂体性巨人症の場合

通常、成人にはオクトレオチドとして 1 日量 100 又は 150 μ g より投与をはじめ、効果が不十分な場合は 1 日量 300 μ g まで漸増し、2~3 回に分けて皮下投与する。なお、症状により適宜増減する。

2. 進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の場合

通常、成人にはオクトレオチドとして1日量 $300\mu\text{g}$ を24時間持続皮下投与する。なお、症状により適宜増減する。

薬価：1管 1,229円